皆様のかかりつけ医として 大切な情報をお届けします いわい中央クリニック新聞



2024年 11月号 IWAI

受診の際は毎回マイナンバーカード受付をお願いします

同意していただくことで健康診断の情報や他院で処方された薬の情報を参照することができます

インフルエンザ増加傾向 早めの接種を

コロナワクチンと同時接種可能 🦟

他市町村の方も相互乗り入れ可能です

	+		効果	持続		>	
接種日	2週間後	1ヶ月後	ー ケ 月	- 3ヶ月後	Á	月	「6ヶ月後

---ワクチン接種後の効果

季節性インフルエンザワクチンは、これまでの研究から接種した日の2週後から5カ月程度との期間予防効果が期待できると考えられています。11月中までの接種が効果的です

	助成のある方(※)	助成のない方
インフルエンザ ワクチン	1,200円(例:安中市)	税込3,960円
新型コロナ ワクチン	3,000円(例:安中市)	税込16,000円

(※)・65歳以上の方

・60歳~64歳で、心・腎・呼吸器障害・HIV感染により日常生活が極度に制限される方

予診票:医療機関に予診票が準備されています 助成後の費用は市町村によって異なります 安中市助成実施期間:

令和6年10月1日~令和7年1月31日

マイコプラズマ肺炎 4週連続過去最多

有効濃度



マイコプラズマ肺炎は肺炎マイコプラズマという細菌に感染することによって起こる呼吸器感染症です。発熱や長引くせきといった症状が特徴です。飛まつや接触で広がり、感染すると発熱や全身の倦怠感、頭痛、せきといった症状が見られます。中でもせきは1週間以上続くことがあるほか、一部の人は肺炎が重症化したり衰弱したりして入院するケースもあります。普段から流水と石けんによる手洗いをすることが大切です。

LNCプラセンタルスキンケア ホワイトシリーズとは



事務長からのあいさつ

健診の期限が近づいています。国民健康保険の特定健診・後期高齢者健診は11月までとなっております。例年締め切りが近づくにつれて混雑が予想されますので、お早めのご予約をおすすめいたします。

体調不良の際には早めに受診をしましょう。■

胸部(結核)検診、胃がんリスク検診、骨粗しょう症検診、肝炎ウイルス検診などの個別検診は 2025年1月末までです。

検診の結果が要精密検査になった場合は、なるべく早めに受診して下さい。当院では看護師による特定保健指導(動機づけ指導)も行っております。ぜひ一度生活習慣を見直してみましょう。お知らせが届いた方は、お気軽に問合せください。

院長からのあいさつ

リペアリング・クリーム 税込12.100円

季節の変わり目などに日中と夜間の気温差が激しい時期に、体が気温の変化に対応できずに疲労感や体調不良を生じる状態を寒暖差疲労といいなり、体温調節がうまくできなくなることで様々な症状が現れます。気温の変化に対応できるよう重ね着を心がけましょう。栄養バランスの良い食事、スロンザ、マイコプラズマ肺炎、手足口病など流行が見られます。体調不良の際には早めに受診してください。